

当院におけるⅠ期上皮性卵巢悪性腫瘍の妊孕性温存手術症例の検討

研究協力をお願い

当科では「当院におけるⅠ期上皮性卵巢悪性腫瘍の妊孕性温存手術症例の検討」という研究を日本医科大学中央倫理委員会の承認および研究機関の長（学長：弦間昭彦）の許可のもと、倫理指針および法令を遵守して行います。研究目的や研究方法は以下のとおりです。直接のご同意はいただかずに、この掲示によるお知らせをもって実施します。

皆様方には研究の趣旨をご理解いただき、この研究へのご協力をお願いします。この研究へのご参加を希望されない場合、途中からご参加取りやめを希望される場合、また、研究資料の閲覧・開示、個人情報の取り扱い、その他研究に関するご質問などは下記の問い合わせ先へご連絡ください。

1. 研究の対象

2010 年 4 月 1 日から 2023 年 3 月 31 日までに日本医科大学付属病院女性診療科・産科で、上皮性卵巢悪性腫瘍Ⅰ期と診断されて手術治療を受けた方のうち、手術を受けた時の年齢が 45 歳以下だった患者さん

2. 研究の目的

この研究の目的は、当院でⅠ期上皮性卵巢悪性腫瘍に対して手術治療を受けた患者の臨床情報を後方視的に評価することにより、妊孕性温存性手術の有無により予後に差があるかを明らかにすることです。

3. 研究の方法

この研究は日本医科大学付属病院で実施する研究で、研究責任者は日本医科大学付属病院女性診療科・産科 豊島将文、研究事務局は日本医科大学付属病院女性診療科・産科山本晃人です。

2010 年 4 月 1 日から 2023 年 3 月 31 日までに日本医科大学付属病院女性診療科・産科にて、卵巢癌Ⅰ期として手術治療を受けられた患者さんの臨床情報を後方視的に解析し、手術方法と予後についての検討を行います。

研究実施期間は実施許可日から 2027 年 3 月 31 日までです。

この研究は、外部機関との利益相反はありません。

4. 研究に用いる試料・情報

この研究は、患者さんの以下の情報を用いて行われます。

試料：なし

情報：年齢、性別、既往歴、手術所見、病理検査結果、画像検査結果、血液検査結果など

利用を開始する予定日：実施許可日

情報の取得の方法：研究目的でない診療の過程で取得

この研究に関する情報は、容易に個人を特定できないように記号化した番号により管理され、情報をインターネットに接続されていないパスワードのかかったパーソナルコンピュータにそれぞれ保管し、あなたの個人情報を個人が特定できる形で使用することはありません。

また、患者さんから、研究を継続されることについて同意の撤回がなされた場合は、個人情報は速やかに廃棄し、この研究に用いることはありません。また、研究結果の報告、発表に関して、個人を特定される形では

公表しません。

5. 問い合わせ先窓口

この研究に関するご質問などがありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の患者さんの個人情報および知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書および関連資料を閲覧することができます。

また、情報が研究に用いられることについて、患者さんまたは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究の対象としませんので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

日本医科大学付属病院 女性診療科・産科 豊島将文

〒113-8603 東京都文京区千駄木 1-1-5

電話番号 : 03-3822-2131 (代表) 内線 : 24290

メールアドレス : m-toyoshima@nms.ac.jp